



今月の特集

「歯科衛生士」という仕事

1

「歯科衛生士」と聞くとどのようなイメージを持ちますか？

「歯科医院で働く看護師さん」「歯を綺麗にしてくれる人」というイメージでしょうか？

歯科の二大疾患である「虫歯」と「歯周病」。国家資格である歯科衛生士は、予防歯科処置の専門家として高いスキルを持っており、この二大疾患の予防にも大きな役割を担う大切な存在です。

また、毎年アメリカであらゆる職種をランキング付けした「BEST JOBS」が発表されます。歯科衛生士は、今年 Best Healthcare Support Jobs 中で1位を獲得しています。



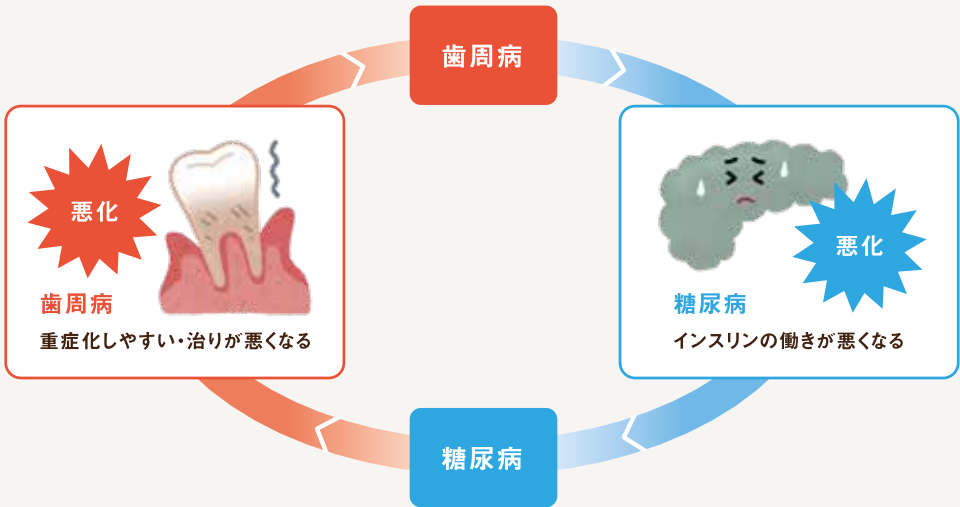
2

健康維持は予防から

予防歯科医学に精通した歯科医院で働く歯科衛生士は、健康を維持するための予防歯科を患者さま一人一人と向き合いながら考え、「やりがい」を持って仕事をしています。これからの日本の歯科医療は確実に予防歯科医学の方向へ向かい、間違いなく健康維持に精通した歯科衛生士が必要な時代になります。



近年、多くの調査から歯周病が全身の健康に深く関係していることがわかりました。特に歯周病とメタボリックシンドローム、糖尿病との関係においては、メタボリックシンドローム判定基準の数値が高いほど歯周病リスクが高まるという研究結果や、歯周病が糖尿病を悪化させることから、歯周病を治療することでインスリンの働きが活発になり血糖コントロールが改善するといった報告があります。



歯科衛生士は、歯周病を適切にコントロールする**唯一**の職業です。

日本でも予防歯科医学に対する理解が深まり、「歯」に対する価値観をアメリカやスウェーデンと同じレベルで理解する歯科医院が増えてきています。

シュンデンタルクリニックは、診療スタッフ全員が歯科衛生士の資格を保有し、歯周病に対して真摯に向き合っています。皆さまの体の健康を守る重要な仕事と認識・共有し、日々の診療に取り組んでいます。

シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>